

授業 科目名	【G】	特殊講義(現代社会と経営Ⅱ)	区 分 選 択	開講年次	【G】2	単位数	【G】2	
	【H】	専門講義(現代社会と経営Ⅱ)			【H】2		【H】2	
	【I】	専門講義(現代社会と経営Ⅱ)			【I】2		【I】2	
科目区分	専門科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	現代社会という魔界とどう戦うか2				担当者	野呂 一郎		
授業概要	【概要】	現代社会の特徴は、先進国の経済が危機に瀕していることである。あらゆる市場が飽和してしまい、成長分野が見いだせないからだ。日本も例外でなく、経済のどん詰まり状態はこれからも続くだろう。どうしたらいいか。新しい価値を創ることだ。まずはナレッジ・マネジメントという理論を学ぼう。しかし、本講義はテーマの性質上、理論よりも、現実を重んじる。そして普通の事例は扱わない。AKBとか、カイズとか、プロレスでも大仁田とか、タイガーマスクとかだ。そう、価値創造＝非常識ということなのだ。まずは、キミの常識を破壊することから始めよう。その他、新しい価値創造に関する最新のテーマを扱う。なお、企業事例は最新のものに置き換わる可能性がある。						
	【到達目標】	価値創造について、独自の感性を開発すること。						
履修条件	経営学関連の基礎科目(経営学概論、経営管理Ⅰ)をすでに履修していることが望ましい							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との 関連性	経営学科目はどの科目も他の科目と密接に関連しており、2つ以上の科目を取ることで学習上の相乗効果が期待できる。多くの科目を取れば取るほど、学習効果が上がるのでなるべく多くの科目を取ることを勧める							
教科書	「産業心理と経営学」北大路書房 野呂ほか著							
参考書	「ナウエコノミー 一新・グローバル経済とは何か」学文社 野呂一郎著							
評価方法	受講態度、確認テスト等の結果を総合考慮して成績を評価する。(受講態度30%・学習到達度の確認テスト70%) 確認テストは概念を適切に理解して、自分の言葉で表現しているかを主にチェックする							
フィードバック 方法	教員が採点・評価をした課題、小テストやレポートを返却する							
評価基準	上記授業内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者にはその程度に応じて「S」または「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に何らかの不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。なお、試験欠席など、評価不能の場合には「F」とする。							

授 業 科目名	【G】	特殊講義（現代社会と経営Ⅱ）	区 分		【G】2		【G】2
	【H】	専門講義（現代社会と経営Ⅱ）	選 択	開講年次	【H】2	単位数	【H】2
【I】	専門講義（現代社会と経営Ⅱ）	【I】2			【I】2		
授業回数	授業内容						
1	倫理がなぜ現代社会における最重要課題なのか、についての講義						
	予習:	指定資料を読んでくる(計120分程度)	復習:	現在の企業の在り方と講義の内容を対比する(計120分程度)			
2	価値創造とは何か 理外の理=非常識が常識になる時代						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
3	現代におけるソフトの価値						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
4	事例研究:IBMはなぜハードを捨てたのか						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
5	事例研究:日本企業の価値創造における問題点 最新事例から						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
6	ナレッジとは何か						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
7	ナレッジ・マネジメントとは何か						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
8	ナレッジ・マネジメント 事例研究						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
9	ナレッジ・マネジメントの応用 ~どう君の人生に価値をつけるか~						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
10	モチベーションと価値創造						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
11	グローバルな価値創造戦略とは						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
12	チャットGPT時代の価値創造						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
13	異文化コミュニケーションと価値経営						
	予習:	指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
14	ナレッジ・マネジメントの最新潮流						
	予習:	配布資料の熟読、課題検討(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
15	総括と学習到達度の確認テスト						
	予習:	教科書の講義に対応するページを読み直すこと(計120分程度)	復習:	学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
その他	野呂は毎日noteに世界経済の最新情報を紹介、分析する記事を書いています。 ぜひ皆さんも https://note.com/noroichiro/ で毎日見て下さい。必ずこの科目の勉強に役に立ちます。						